

西安外国語学院
2004 年碩士研究生入学試験問題
(日語二外)

問題Ⅰ 次の文の下線をつけた言葉はどのように読みますか。その読み方をそれぞれの A～D から選んで、その記号を[]に入れなさい (1×15=15 点)

- 1、田中さんは喫茶店でお茶を飲みました。
A きさてん B きさってん C さっさてん D きっさてん
- 2、本屋で音楽の本を買いました。
A おんらく B おんがく C おとがく D おとらく
- 3、画用紙をください。
A がようし B かようし C がよし D かよし
- 4、この工場では車の部品を製造しています。
A ぶひん B ぶびん C ふびん D ふひん
- 5、北京ダックを注文しました。
A ちゅうぶん B ちょうもん C ちゅうもん D ちょうぶん
- 6、吉田さんは駅前の売店で週刊誌を買います。
A しゅかんし B しゅうかんじ C しゅかあし D しゅうかんし
- 7、友達は黄河の雄大さに感動しました。
A ゆうだい B ゆうたい C ゆだい D ゆたい
- 8、熱心な研究者がたくさんいます。
A ねしん B ねんしん C ねいしん D ねっしん
- 9、中国も宇宙の開発利用の研究に大きな成果を収めています。
A りおう B りよう C りょう D りゆう
- 10、来月の講演を一緒に見に行きませんか。
A こういん B こいん C こえん D こうえん
- 11、新幹線の座席は快適です。
A かいてい B かいてき C かえてき D かえてい
- 12、秋は紅葉が鮮やかできれいです。
A さわやか B あざやか C にぎやか D おだやか
- 13、紅葉の盛りは11月です。
A さかん B ひかり C もり D さかり
- 14、病院へ行って診察を受けます。
A しんさ B しんし C じんさつ D しんさつ
- 15、航空便は早いが高いです。
A こうくうびん B こくうびん C こうくびん D こうくうびん

問題Ⅱ 次の文の下線をつけた言葉はどの漢字に当たりますか。正しい漢字をそれぞれの下の A～D から選んで、その記号を[]に入れなさい (1×15=15 点)

- 1、しよつきをあらうのは洋子さんの日課です。
 A 食器 B 食皿 C 小気 D 小器
- 2、毎日、授業の後は学生達はとしよかんで本を読みます。
 A 投書館 B 図書館 C 図書館 D 盗書館
- 3、ロボットの研究の主旨は人間の変わりにきけんな仕事はロボットがすることです。
 A 危検 B 気検 C 危険 D 危険
- 4、たんじゅんで綺麗な子が好きです。
 A 単順 B 単純 C 单纯 D 单順
- 5、10月1日は中華人民共和国の建国きねん日です。
 A 紀念 B 記念 C 祈年 D 記年
- 6、この店には4000種類以上のしなものがおいてあります。
 A 品者 B 品物 C 死物 D 死者
- 7、同じりんごでもねだんが違います。
 A 寝断 B 値段 C 寝段 D 値打
- 8、秋の紅葉と春の桜は、日本の代表的なふうぶつです。
 A 楓物 B 富物 C 風物 D 風藻
- 9、冷凍食品はとても種類がほうふです。
 A 宝富 B 防府 C 豊富 D 抱負
- 10、張さんはとちゅうで帰りました。
 A 道中 B 途中 C 塔中 D 逃中
- 11、富士山のちょうじょうまで歩いて登りました。
 A 塔上 B 頂上 C 長上 D 重疊
- 12、大脇さんはいまで新聞を読んでいます。
 A 今 B 井間 C 異真 D 居間
- 13、奥さんはおうせつまにいます。
 A 御説間 B 応接間 C 御接間 D 応答間
- 14、今度ははじめて筆で中国画を書いた。
 A 始めて B 初めて C 創めて D 啓めて
- 15、機械化が進んで、生産台数が増えました。しょうらいは労働時間も短くなるだろうと思います。
 A 将来 B 招来 C 生来 D 請来

問題Ⅲ 次の文の（ ）に何を入れますか。それぞれの A～D から選んで、その記号を[]に入れなさい。(1×10=10 点)

- 1、はじめて電話がはつめいされて（ ① ）、わずか 100 年の間に、通信技術はこれほど（ ② ）進歩したのです。
 ① A ので B から C まで D より
 ② A までに B また C まで D ために
- 2、何度も説明してもらった（ ）、よくわからなくて恥ずかしいです。

- A ので B ため C のに D から
- 3、病気の時に、会社（ ）届けを出して、休んでください。
- A が B で C を D に
- 4、荷物が届かない（ ）困っています。
- A から B ように C うえに D より
- 5、ここ（ ）出て、まっすぐ行ってください。
- A て B に C は D を
- 6、実物は絵（ ）美しい。
- A から B より C まで D ほど
- 7、あそこに立っている背（ ）高い人は村上さんですか。
- A を B は C で D の
- 8、ラジオを息子（ ）の土産にします。
- A を B へ C に D も
- 9、日本料理は「目（ ）食べる」ものという人もいます。
- A に B で C も D を

問題IV 次の文の（ ）に何を入れますか。それぞれのA～Dから選んで、その記号を[]に入れなさい。(1×10=10点)。

- 1、西安では雪が積もることは（ ）ありません。
- A ために B めったに C しか D まれに
- 2、雪国の生活は（ ）でしょうね。
- A たった B たいへん C たくさん D かなり
- 3、（ ）新幹線で帰ることがあります。
- A めったに B ために C たまに D たいへん
- 4、あの映画は（ ）面白くないが、見る人が多い。
- A あまり B たいへん C かなり D まあまあ
- 5、今度の日曜日家で（ ）過ごしたい。
- A すっかり B すっきり C のんびり D さっぱり
- 6、東京の冬は北京ほど（ ）ありません。
- A さむけ B さむか C さむい D さむく
- 7、人々はそれぞれの土地で、気候に応じて（ ）に工夫しながら生活している。
- A さまざま B とても C たくさん D のんびり
- 8、日本のテレビのコマーシャルは商品広告が（ ）ですが、公共広告もあります。
- A ほとんど B なかなか C かなり D まったく
- 9、山田さんは李さんに（ ）にお礼を言いました。
- A ていいん B ていねい C てがみ D ていか
- 10、日本語の文法を（ ）勉強したから、試験は大丈夫だろうと思います。
- A すっかり B じっと C ずっと D しっかり

問題V 次の文の()に何を入れますか。それぞれのA~Dから選んで、その記号を[]に入れなさい。(1×5=5点)

1、——お名前はなんと(①)か。

——鈴木と(②)。

① A 申します B おっしゃいます C いらっしゃいます D ございます

② A 申します B おっしゃいます C いらっしゃいます D ございます

2、先生にお会いになりましたら、よろしく()。

A どうも B お願いします C どうぞ D お伝えください

3、もしもし、田村先生の()ですか。

A 家 B 自宅 C お宅 D 部屋

4、——もしもし、山田商事でございますが。

——社長さんはいらっしゃいますか。

——今()。

A 出かけております。

B 出かけていらっしゃいました

C おいでになりました

D いらっしゃいません

問題VI 次の文の()に何を入れますか。それぞれのA~Dから選んで、その記号を[]に入れなさい。(1×5=5点)

1、——どうぞたくさんお召し上がりください。

——()

A どういたしまして。

B はい、たくさん食べました。

C はい、ありがとうございます。

D はい、お世話になりました。

2、——明日京都に引っ越します。これまではいろいろとお世話になりました。おかげで楽しく過ごすことができました。

——()

A どういたしまして。

B ありがとうございます。

C お世話になりました。

D すみませんでした。

3、——昨日はたいへん()

——いいえ、私こそお詫びを言わなければならないんです。

A どういたしまして。

B お世話になりました。

C お邪魔いたしました。

D 失礼いたしました。

4、——どうぞお入りください。

——()。

A ありがとうございます B どういたしまして C 失礼します D お邪魔しました

5、()、今何時ですか。

A すみません B お邪魔しました C どうぞよろしく D 失礼

問題VII 次の文の()に何を入れますか。それぞれのA~Dから選んで、その記号を[]に入れなさい。(1×30=30点)

- 1、昨日、8時から9時（ ）雪が降りました。
A によって B について C にとって D にかけて
- 2、日本の習慣や社会（ ）、いろいろ知ることが大事です。
A について B によって C に従って D にして
- 3、私はよく手紙を書い（ ① ）、小包を送つ（ ① ）したが、あの人は返事をして（ ② ）
ません。
① A ても・・・ても B や・・・や C たり・・・たり D し・・・し
② A もらい B くれ C あげ D み
- 4、田中さんは、最近運動不足の（ ① ）、体の調子がよくないと言いました。（ ② ）、
私が太極拳を教えて（ ③ ）ことになりました。
① A ように B みたい C なので D ために
② A ので B そこで C なのに D そうかといって
③ A もらう B あげる C くれる D いらっしゃる
- 5、この大学には日本人留学生（ ）いれば、アメリカ人留学生（ ）います。
A も・・・も B は・・・は C が・・・が D や・・・や
- 6、俳句の勉強を（ ）日本語の面白さがわかるようになりました。
A すればするほど B すればするもの C すればしたい D すればしながら
- 7、王さんはまるで書道家の（ ）字が上手です。
A らしい B ように C みたい D ほど
- 8、このスカートが似合う（ ① ）着てみ（ ② ）いいですか。
① A どころか B かどうか C ところが D ばかりか
② A よう B たい C たり D ても
- 9、王さんは洋装店で店の人に青いコートを勧め（ ）しました。
A させ B やれ C られ D でき
- 10、結婚している女性（ ）、仕事と家事の両立は大変難しいことです。
A によって B に関して C にとって D について
- 11、余暇（ ）日本人の意識はずいぶん変わりました。
A によって B に関して C にとって D にしたがって
- 12、物の豊かさ（ ）心の豊かさを求める人が増えました。
A とともに B とても C とおり D とともに
- 13、大きな会社に入るのが難し過ぎるのも一つの原因（ ① ）。現代の日本では、大学への
進学率が高くて、大学を卒業しても（ ② ）大きな会社に入れないからです。
① A にすぎません B かもしれません C に違いありません D ほかなりません
② A なかなか B たいへん C さまざま D それぞれ
- 14、ストーブをつけておいたので、もう暖かくなっている（ ）です。
A べき B だろう C ため D はず
- 15、靴を履いた（ ）家に上がりました。
A まま B ため C から D ように
- 16、夏は、肉や魚が悪くなり（ ）ので、気をつけましょう。

- A やさしい B むずかしい C やすい D たかい
- 17、お正月用の餃子をたくさん作って (①) ないと、直ぐなくなって (②) ます。
- ① A み B しまわ C おか D い
- ② A み B しまい C おき D い
- 18、店の人が料理を並べ () 一つ一つの料理の名前と食べ方を説明しました。
- A だから B たり C とか D ながら
- 19、買う前にカタログをよく読んだ () がいいと思う。
- A ほう B ほど C ので D なら
- 20、今日頭が痛いので休ま () いただきます。
- A せて B れて C えて D みて
- 21、公共広告には「海や山に ()、ごみは自分で持って帰りましょう。」というようなものがあります。
- A 行った B 行ったら C 行こう D 行けた
- 22、成田空港から北京まで約4時間 () かかりません。
- A しか B ほど C ほう D だけ
- 23、王さんと張さんはとてもはつもうでの様子を見たかった () です。
- A そう B たい C させる D られる
- 24、運動をして、汗をかいた () お風呂に入るのは気持ちいいです。
- A まえに B あとに C あとで D まえで

問題Ⅷ 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(1×5=5点)

夏休みが終わって最初の日曜日である。小学校五年生になる下の娘が、今年の夏は寒くてプールに行けず、水泳の練習ができなかったと、突然いいだした。新学期になったらすぐ、二十五メートル泳ぐテストがあり、自分はどうしても合格しなければならないのだ、と。

要するに、今日プールに行きたいといっているのである。妻は小学校の校庭開放の当番に当たっている。高校一年生になる上の男の子は、夏休みの宿題が終わらないので追い込みだという。結局、①付き合えるのは私一人しかいないのだった。

「よし、お父さんと二人でいこう。」

私はそうってしまった。本当は早急に書かなければならない原稿もあったのだが、このところ机にずっとすわりづめで、②運動不足気味であった。私にしても、プールにいこうという誘いは、天の助けのようなものかもしれない。一人でなどとてもプールには行かないのであるから。

(中略)

外に出ると曇っていた。九月のはじめだというのに、冷たい風も吹いていた。これでは室内プールだと思い、青山の子供の城に行くことにして、タクシーを拾った。

一年中、このプールは満員ではないが閑散としてもいない。二十五メートルのコースが端に二つ確保されているので、まともに泳ぐのにもよい。

「泳げるかなあ。去年は結局泳げなかったし、まだ一回も二十五メートル泳いだことないの。」

娘は水に入ると不安そうだった。クロールと平泳ぎと泳ぎ方を③見比べ、平泳ぎはぜんぜ

ん駄目で、クロールならなんとかかなるかもしれなかった。

「途中で苦しくなったら、今まではそこでやめてたろう。苦しくなっても我慢して泳いでいると、そのうち向こうに着くよ。」

私はそういって、娘とならんでゆっくりと泳ぎだした。いつも半分くらいで立ち止っていた娘が、速度はかなり遅くなったものの、④一回で泳ぎきってしまったのである。練習をしたわけではなかったが、身体のほうが育っていたのだろう。

娘自身はまぐれだといいはったが、もう一度試みると、泳ぎきれた。何度やっても泳ぎきれた。私も二十五メートルのプールを何度も行ったり来たりした。そうしているうちに、身体の中の力が回復してくるような気分になってきた。これで小説が書ける。

⑤子供に助けられたのである。

問1 ①「付き合える」とあるが、何に付き合うのか。

1. プール
2. 校庭開放当番
3. 夏休みの宿題
4. 原稿書き

問2 ②「運動不足気味」とあるが、なぜ運動不足気味なのか。

1. ずっと娘に付き合っていなかったから。
2. ずっと原稿を書いていたから。
3. 夏休みだから。
4. 早急に原稿を仕上げたから。

問3 ③「見比べ」たのは誰か。

1. 筆者
2. 娘
3. 息子
4. 妻

問4 ④「一回で泳ぎきってしまった」のはなぜだと考えられるか。

1. 練習をしたから。
2. スピードを出して泳いだから。
3. まぐれだったから。
4. 身体が成長していたから。

問5 ⑤「子供に助けられたのである」とあるが、どういうことか。

1. 筆者も泳げるように子供に助けってもらった。
2. 原稿を書く力を子供に与えてもらった。
3. 運動不足がなおった。
4. 苦しくても我慢しようと思えることができた。

問題IX 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(1×5=5点)

試験というもので、いったい何を調べようとしているだろうか。たぶん、「学力」といったものだろう。しかし、その「学力」というのが、知識や技能かという、少し違うような気がする。

おそらく、例えば数学の世界が、心の中にどれだけ豊かに広がっているか、それが「学力」というものだと思う。たしかに、その数学の風景の一部としては、知識や技能もあるかもしれない。しかし、それ以上に、知識を忘れても何とかなり、技能でつまずいても回復できるほうが、「学力」のような気がする。それは、この景色の内面化のあり方にかかわっている。

それはいくらか、個人の心にかかわっている。同じ知識を得るにも、そこに歎びがあったか、同じ技能を得るにも、それを楽しんで身につけたか、そのことが彼の①心に刻み付けられている。しかし、試験というもので、そこまで見るのは無理だろう。むしろそこを断念

すべきかもしれない。試験というものは、②いくぶんかは断念の上にだけ成立する。心には踏みこまないというのが、試験の限界と③考えるべきかもしれない。ぼくの心を他人にはかられるのはいやだ、④そう言って拒否してもよさそうだ。

それでも、良質な試験としては、できるだけ彼の世界を判断しようとすることはできよう。たとえば数学の試験という、世間では答えの正否だけのように考えられかねないが、実際には、答案の表現のあり方から彼の心の世界を探ろうとするものだ。現実の大学入試の採点でも、そうしたことは試みられている。

問1 文中の①②③の意味に最も近いのはどれか。1, 2, 3, 4 から一つ選びなさい。

①「心に刻みつけられている。」

- 1、嫌な思い出として残っている
- 2、思い出すのはたいへんだ
- 3、忘れたいのになぜ忘れない
- 4、よくおぼえている

②「いくぶんかは断念の上にだけ成立する」

- 1、すこしあきらめなければやれない
- 2、すこしだけならあきらめたほうがいい
- 3、いくらでもあきらめられる
- 4、あきらめてはいけないものだ

③「考えるべきかもしれない」

- 1、考えてはいけない
- 2、考えることができる
- 3、考えたほうがいいだろう
- 4、考えるのは難しそう

問2 文中の④「そう言って」はどのように言うか。最も適当なものを1, 2, 3, 4 から一つ選びなさい。

- 1、自分の心の中は見られたくない。
- 2、試験というものには限界がある。
- 3、試験は知識や技能を見られない。
- 4、知識や技能の内面化は難しい。

問3 この文章で筆者が一番言いたいことは何か。1, 2, 3, 4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1、どのくらい知識や技能があるかを、詳しく調べられるのがいい試験だ。
- 2、数学なら数学の知識や技能を、楽しみながら調べられるのがいい試験だ。
- 3、知識や技能がまったくなくても、よく考えれば答えられるのがいい試験だ。
- 4、心の中の豊かさまでも調べられるのがいい試験だ。